

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/8)

認定番号:0113-1102, サービス名称:MarkONEシリーズ, 事業者名称:株式会社ネットウエルシステム

【審査対象項目】		【記述内容】		必須/選択	申請内容
1	開示情報の時点	開示情報の日付	開示情報の年月日(西暦)	必須	2024年1月15日
- 事業所・事業					
2	事業所等の概要	事業者名	事業者の正式名称(商号)	必須	株式会社ネットウエルシステム
3		設立年・事業年数	事業者の設立年(西暦)	必須	2008年
			設立後の事業年数(1年に満たない場合は月数)		15年
4		事業所	事業者の本店住所・郵便番号	必須	〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-2-11 新宿三井ビルディング二号館
	事業所数(国内、国外)		国内:1ヶ所		
	主な事業所の所在地		東京都(1ヶ所)		
5	事業の概要	主な事業の概要	事業者の主要な事業の概要(ASP・SaaS以外も含む) <100字以内で記述>	必須	下記アプリケーションの開発及びサービス提供 ①統合型ネットマーケティングソリューション「MarkONE シリーズ」 ②ファイル転送システム「FileTransmission System」 ③安否確認サービス「緊急メール連絡板」 ④業務ツールアプリケーションサービス「継続確認web」 ⑤簡単報告書作成アプリ[いつでも報告]
- 人材					
6	経営者	代表者	代表者氏名	必須	富田 秋実(とみた あきみ)
			代表者写真	選択	
			代表者年齢		
			代表者経歴(学歴、業務履歴、資格等)		
7	役員	役員	役員数	選択	
			役員氏名及び役職名		
8	従業員	従業員数	正社員数(単独ベース)	選択	
- 財務状況					
9	財務データ	売上高	事業者全体の売上高(単独ベース)(単位:円)	必須	132,746,000円(2023年3月期)
10		経常利益	事業者全体の経常利益額(単独ベース)(単位:円)	選択	
11		資本金	事業者全体の資本金(単独ベース)(単位:円)	必須	15,000,000円(2023年3月期)
12		自己資本比率	事業者全体の自己資本の比率(単独ベース)(単位:%)	選択	
13		キャッシュフロー対有利子負債比率	事業者全体のキャッシュフロー対有利子負債比率(単独ベース)(単位:%)	選択	
14		インタレスト・カバレッジ・レシオ	事業者全体のインタレスト・カバレッジ・レシオ(単独ベース)(単位:%)	選択	
15		上場の有無	株式上場の有無と、上場の場合は市場名	選択	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/8)

認定番号:0113-1102, サービス名称:MarkONEシリーズ, 事業者名称:株式会社ネットウエルシステム

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
16	財務信頼性	財務監査・財務データの状況	選択	
17		決算公告	選択	
- 資本関係・取引関係				
18	資本関係	株主構成	選択	
19	取引関係	大口取引先	選択	
20		主要取引金融機関	選択	
21		所属団体	選択	
- コンプライアンス				
22	組織体制	コンプライアンス担当役員	選択	
23		専担の部署・会議体	選択	
24	文書類	情報セキュリティに関する規程等の整備	必須○	個人情報保護規程 個人情報保護方針 ネットウエルシステム_SaaSセキュリティポリシー_202307-00 ネットウエルシステム_SaaSセキュリティーガイドライン_202307-00
				上記の文書類の経営陣による承認の有無
25	文書類	勧誘・販売に関する規程等の整備	選択	無し 無し
				上記の文書類の経営陣による承認の有無
26	文書類	ASP・SaaSの苦情対応に関する規程等の整備	必須	サポート窓口の設置 有り: サポート情報確認書
				上記の文書類の経営陣による承認の有無
- サービス基本特性				
27		サービス名称	必須	MarkONEシリーズ
28		サービス開始時期	必須	2005年4月1日
				実施: 有り 2019年4月 [継続確認Web]サービス追加 2021年4月 [いつでも報告]アプリ販売、提供追加 2021年4月 [運用支援サービス]サービス追加

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (3/8)

認定番号:0113-1102, サービス名称:MarkONEシリーズ, 事業者名称:株式会社ネットウエルシステム

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
29	サービス内容	サービスの基本タイプ	必須	アプリケーションサービス
30		サービスの内容・範囲	必須	<p>MarkONEは、プログラミング不要で会員、非会員コンテンツの配置が可能な会員サイト構築機能から、パーソナライズメール、オプトインメールなど各種様々な同報メール配信機能、簡単にフォームが作成・公開可能なフォーム機能や掲示板、コミュニティが簡単に作成公開が可能なコミュニティ機能、オープン型キャンペーン、クローズ型キャンペーンといった様々なキャンペーン、お客様の問合せ履歴管理機能、大容量ファイル転送など様々な機能のご提供が可能なネットマーケティングソリューションです。</p> <p>他の事業者との間でサービス連携を行っていることの有無と、ある場合はその内容 <前記述と合せて500字以内で記述></p>
31		サービスのカスタマイズ範囲	必須	<p>アプリケーションのカスタマイズの範囲(契約内容に依存する場合はその旨記述) <200字以内で記述></p> <p>別途、契約の上内容を決定致します。</p>
32	サービスの 変更・ 終了	サービス(事業)変更・終了時の事前告知	必須○	<p>利用者へ3ヶ月前に通知致します。</p> <p>告知方法 原則書面による提出を行い、電話、E-mailによる補足を行います。</p>
33		サービス(事業)変更・終了後の対応・代替措置	必須	<p>対応・代替措置の基本方針の有無と、基本方針がある場合はその概略</p> <p>基本方針に沿った具体的なユーザへの対応策(代替サービスの紹介等)の有無と、対応策がある場合はその概略</p> <p>契約終了時の情報資産(ユーザデータ等)の返却責任の有無</p>
34		サービス(事業)変更・終了に係る問合せ先	必須○	<p>問合せ先(通常の苦情等の問合せ窓口も含む)の有無と、問合せ先がある場合は名称・受付時間</p> <p>有り 株式会社ネットウエルシステム サポートセンター サポート時間 9:30~17:30(土、日、祝祭日、年末年始は除く)</p>
35		課金方法	必須	<p>従量部分の課金方法</p> <p>固定部分の課金方法</p>
36	サービス料金	料金体系	必須	<p>初期費用額</p> <p>月額利用額</p> <p>最低利用契約期間</p>
37		解約時ペナルティ	必須	<p>解約時違約金(ユーザ側)の有無と、違約金がある場合はその額</p> <p>基本は無し 但し、要望により一括請求を行った場合、途中解約しても、残期間の費用を返還致しません。</p>
38		利用者からの解約事前受付期限	必須	<p>利用者からのサービス解約の受付期限の有無と、有りの場合はその期限(何日・何ヶ月前かを記述)</p> <p>有り 終了月の1ヶ月前となります。</p>

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/8)

認定番号:0113-1102, サービス名称:MarkONEシリーズ, 事業者名称:株式会社ネットウエルシステム

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
39	サービス稼働設定値	サービス稼働率のこれまでの実績値、またはやむなき理由により実績値が記載できない場合はその理由と目標値	必須	稼働率:99.99%(2022年1月~2022年12月の実績値) 稼働率:99.96%(2023年1月~2023年12月の実績値) ※能動的なメンテナンス時間は含まれず
		申請したサービスが該当する「情報セキュリティ対策ガイドライン」におけるサービス種別のパターン番号と稼働率の対策参照値		パターン2 稼働率:99%
		サービス停止の事故歴		無し
40	サービスパフォーマンスの管理	機器、ソフトウェア等のシステム障害によるサービス応答速度の低下等の検知方法 (検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法)	選択	
		サービス応答速度等のサービスパフォーマンスの正常性の把握方法 (検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の把握方法)		
41	サービスパフォーマンスの増強	ネットワーク・機器等の増強判断基準あるいは計画の有無、判断基準や計画がある場合は増強の技術的措置(負荷分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等)の概要	選択	無し
42	サービス品質 認証取得・監査実施	プライバシーマーク、ISMS(JIS Q 27001など)、ITSMS(JIS Q 27001など)の取得、18号監査(米ではSAS70)の監査報告書作成の有無、上記がある場合は認証名あるいは監査の名称	選択	有り:プライバシーマーク 認定番号:17003313(02) 有り:ISMS(ISO27001)認証 認定番号:IS 752249
43	個人情報の取扱い	個人情報を収集する際の利用目的の明示	必須	当社は、予め特定された利用目的の達成に必要な範囲を超えて個人情報を利用致しません。
44	脆弱性診断	診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア等)	選択	
		診断の頻度、診断の結果から対策が必要となった部分に対する対応状況(対象ごとに)		
45	バックアップ対策	バックアップ実施インターバル	必須	標準は、RAID構成でサーバを提供致します。 DB等のデータのバックアップは、別途、契約の上、運用支援として対応致します。
		世代バックアップ(何世代前までかを記述)	必須	別途、契約の上内容を決定致します。
46	バックアップ管理	バックアップ確認のインターバル	選択	別途、契約の上内容を決定致します。
47	受賞・表彰歴	ASP・SaaSに関連する各種アワード等の受賞歴	選択	ASPIC IoT・AI・クラウドアワード2021 基幹業務系ASP・SaaS部門で総合グランプリ受賞
48	SLA (サービスレベル・アグリーメント)	本審査基準に含まれる開示項目がSLAとして契約書に添付されるか否か	必須	添付されます。
49	サービス利用量 利用者数	申請したASP・SaaSのサービスの利用者ライセンス数(同時接続ユーザ数か、実ユーザ数かも明示)	選択	
50	サービス利用量 代理店数	申請したASP・SaaSのサービスの取扱い代理店数	選択	8社

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/8)

認定番号:0113-1102, サービス名称:MarkONEシリーズ, 事業者名称:株式会社ネットウエルシステム

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
- アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ等				
51	内容	主要ソフトウェアの名称	必須	MarkONEシリーズ
		サービスを実現する主要ソフトウェア 主要ソフトウェアの概要 <200字以内で記述>	必須	MarkONEは、プログラミング不要で会員、非会員コンテンツの配置が可能な会員サイト構築機能から、パーソナライズメール、オプトインメールなど各種様々な同報メール配信機能、簡単にフォームが作成・公開可能なフォーム機能やオープン型キャンペーン、クローズ型キャンペーンといった様々なキャンペーン、大容量ファイル転送など様々な機能のご提供が可能なネットマーケティングソリューションです。BtoC、BtoB、BtoEにおける、各種のネットマーケティングのエンジンとして、発売以来製品提供も含め約13年間に、450件以上の導入実績を積上げております。
52		主要ソフトウェアの提供事業者	必須	株式会社ネットウエルシステム
53	連携・拡張性	他システム等との連携方法	選択	標準的なAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の名称 無し
		標準的でないAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の公表の可否 無し		
54	セキュリティ	死活監視(ソフトウェア、機器)	必須○	死活監視の対象(アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ、情報セキュリティ対策機器、通信機器)ごとの監視インターバル アプリケーション:5分 プラットフォーム:5分 サーバ・ストレージ:5分 通信機器:5分 ※専有サーバはこの限りではありません。 ※情報セキュリティ対策機器は契約に依存します。
		障害時の利用者への通知時間		1時間以内
55		障害監視(ソフトウェア、機器)	必須	障害監視の有無 有り
56		時刻同期	必須	システムの時刻同期方法 NTP
57		ウイルスチェック	必須○	メール、ダウンロードファイル、サーバ上のファイルアクセスに対する対処の有無と、対処がある場合はパターンファイルの更新間隔(ベンダーリリースからの時間) 有り 別途個別に契約する必要があります。
58		記録(ログ等)	必須○	利用者の利用状況、例外処理及びセキュリティ事象の記録(ログ等)取得の有無と、記録(ログ等)がある場合にはその保存期間 有り 利用状況、例外処理、セキュリティ事象の記録を保存。保存期間はバックアップ後6ヶ月となります。
59		セキュリティパッチ管理	必須○	パッチの更新間隔(ベンダーリリースからパッチ更新開始までの時間) パッチ更新間隔は、適時判断の上適用致します。
- ネットワーク				
60	回線	推奨回線	必須	専用線(VPNを含む)、インターネット等の回線の種類 インターネット回線
		ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負う責任範囲	必須	IDC-利用者間の接続回線は責任を負わない。
61		推奨帯域	必須	推奨帯域の有無と、推奨帯域がある場合はそのデータ通信速度の範囲 有り 1Mbps以上

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/8)

認定番号:0113-1102, サービス名称:MarkONEシリーズ, 事業者名称:株式会社ネットウエルシステム

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
62	推奨端末	パソコン、携帯電話等の端末の種類、OS等	必須	PC:Windows au,SoftBank,docomo
		利用するブラウザの種類	必須	Microsoft Edge最新版 FireFox 最新版 Chrome 最新版
63	セキュリティ	ファイアウォール設置等	必須○	有り
64		不正侵入検知	必須	有り 別途個別に契約する必要があります。
65		ネットワーク監視	選択	
66		ID・パスワードの運用管理	必須○	有り
67		ユーザ認証	必須○	ID及び、パスワード(パスフレーズ)による認証方法
68		管理者認証	必須○	有り
69		なりすまし対策(事業者サイド)	必須	有り 認証局が発行するSSLサーバ証明書を取得、使用
70		その他セキュリティ対策	選択	SSHによるサーバへの接続制限、および暗号化
- ハウジング(サーバ設置場所)				
71	施設建築物	建物形態	必須	データセンター専用の建物
72		所在地	必須	日本国(関東)
73		耐震・免震構造	耐震数値	必須
	免震構造や制震構造の有無		有り:免震構造	
74	非常用電源設備	無停電電源	必須	UPS有、5分
75		給電ルート	必須	特別高圧受電設備(2変電所から受電) 66,000V本線・予備線方式
76		非常用電源	必須	有り:48時間
77	消火設備	サーバールーム内消火設備	必須	有り:ガス系(N2ガス消化設備)
78		火災感知・報知システム	必須	有り(煙感知器、超高感度煙感知システム、熱感知器併用)
79	避雷対策設備	直撃雷対策	必須	有り:直撃雷は側壁避雷アングル
80		誘導雷対策	必須	有り:誘導雷SPD

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (7/8)

認定番号:0113-1102, サービス名称:MarkONEシリーズ, 事業者名称:株式会社ネットウエルシステム

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
81	空調設備	十分な空調設備	空調設備(床吹き上げ空調、コンピュータ専用個別空調等)の内容	選択	外気冷房+空冷熱源チラー方式(N+1冗長構成)/床下送風/冷温風分離方式
82	セキュリティ	入退館管理等	入退室記録の有無と、入退室記録がある場合はその保存期間	必須	有り:保存期間は1年以上
			監視カメラの有無と、カメラがある場合は監視カメラ稼働時間、監視カメラの監視範囲、映像の保存期間		有り:保存期間は1年以上
			個人認証システムの有無		有り:ICカード、静脈認証、金属探知機、フラップゲート
83	媒体の保管	紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無	必須	無し	
		保管管理手順書の有無		無し	
84	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	選択	統合監視システムにより24時間監視を実施 タグ検知ゲート X線検査器	
- サービスサポート					
85	連絡先	申請者の電話/FAX、Web、電子メール等の連絡先	必須○	TEL:03-3345-2189 FAX:03-3345-2172 E-mail : support@nw-system.co.jp	
		代理店連絡先の有無と、ある場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先		無し	
86	営業日・時間	営業曜日、営業時間(受付時間)	必須	受付時間 9:30~17:30(土、日、祝祭日、年末年始は除く)	
		メンテナンス実施時間		該当しません。(サポートは、通常電話とメールによる対応)	
87	サービス窓口(苦情受付)	サポート対応	サービスサポートの稼働率の実績値(単位:%)	選択	データを取っておりません。
			放棄率の実績値(単位:%)		データを取っておりません。
			応答時間遵守率の実績値(単位:%)		データを取っておりません。
			基準時間完了率の実績値(単位:%)		データを取っておりません。
88	サポート範囲・手段	サポート範囲	必須	1.瑕疵、不具合対応 2.操作説明など各種問い合わせ対応 3.バージョンアップ対応	
		サポート手段(電話、電子メールの返信等)		電話、電子メール、FAX	
89	サービスダウンしない仕組み	サービスが停止しない仕組み(冗長化、負荷分散等)	必須	冗長構成を実施しております。	
90	サービス保証・継続	事故発生時の責任と補償範囲	ASP・SaaS事業者の事故責任の範囲と補償範囲が記述された文書の有無、有る場合はその文書名称	必須	有り 文書名:IAPサービス利用規約 利用サービスの月額使用料の一部を減額致します。

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (8/8)

認定番号:0113-1102, サービス名称:MarkONEシリーズ, 事業者名称:株式会社ネットウエルシステム

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
91	サービス通知・報告	利用者への告知時期 (1か月前、3か月前、6か月前、12か月前等の単位で記述)	必須○	15日前
		告知方法		メールで通知致します。
		記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの有無		有り
92	障害・災害発生時の通知	障害発生時通知の有無	必須○	有り
93	定期報告	利用者への定期報告の有無 (アプリケーション、サーバ、プラットフォーム、その他機器の監視結果、サービス稼働率、SLAの実施結果等)	必須	有り 定期報告は、個別に契約となります。

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。